



恩を感じ、恩を与える人に

校長 牧野田 弘一

最近、いろいろな方から尋ねられることが増えたものですから、先にお伝えします。4月に鹿児島市の繁華街が再開発され、複合施設が完成しました。オープン前後にテレビや新聞で私と似た名前の男性が出る機会があり、そのたびにいろいろな方から「あの人はどんな関係があるの。」と声を掛けられました。答えは、私と一回り違いの兄です。

私はあの地で18年間を過ごしました。今でこそ、少し自慢気に振り返ることができるのですが、高校生の頃の私は一日でも早くここを離れたいという気持ちでいっぱいでした。

父も母も旅立った後、何かの機会に私が「子どものころ、玄関のある家にあこがれていた。」と話したところ、兄も姉も同じ思いを抱いていたことが分かりました。両親が営んでいた果実店の店先から入り、少し奥まった所が私たち家族の食事場所でした。外からは見えにくいのですが、食事の最中も母はそこから鏡越しに店番をしていました。部活動や塾で帰りが遅くなると、酔客の間を縫って家路につくことができました。受験勉強中は、まわりの建物から聞こえてくるカラオケの音がBGMでした。「こんな場所、早く出ていきたい。」中学生のころからふつふつと沸き上がった気持ちが溢れ、高校卒業と同時に飛び出すように県外に行った息子を、両親はどのような思いで見送ったのでしょうか。

私が教員になった年、両親は店をたたみました。学生時代に遠回りをして、同級生より2年遅れで社会人となった末っ子の独り立ちにほっとしたのでしょうか。数年はその地に残り住んでいましたが、階段の上り下りがつらくなった晩年は近くのマンションで余生を過ごしました。

自分自身の生育歴をきちんと受け止められるようになったのは、今から20数年前。教員になって二つ目の勤務校で、ふるさとを見つめ学び直す機会をもらったからです。ある父親が「家のことでいろいろな差別を受けた。お金もなくて苦勞をした。それでも親のことが大好きだった。」と涙をぼろぼろこぼしながら、我が子の前で語る姿を目の当たりにした時に、自分がどんなに薄っぺらな感情で親やふるさとを見ていたのかを思い知らされたのです。

登校時に見守り隊の皆様をはじめとした地域の方々や保護者の皆様が子どもたちに「おはよう」「行っていらっしやい」「今日はお兄ちゃんと一緒にじゃないのね」と声をかけてくださる姿を見るたびに、帖佐小学校の子どもたちは何て幸せなのだろうと感じます。

昨年度から本格的に始まった、校区コミュニティ協議会の体験活動でうれしそうに餅をほおぼる子どもたちの表情を見ると、こちらまで心が温かくなります。

子どもたちがこんなに素敵なふるさとで育っていることに感謝します。

コロナ禍で人と人とのつながりが薄くなりがちな今だからこそ、子どもたちが濃密な人間関係を築く機会を大切にしたいものです。

同時に、子どもたちが今は無意識の内に受けている周りの大人からの恩をいつの日か返し、自分が恩を与える大人へと育ててほしいと願ってやみません。



見守り隊の皆様、今年もよろしくお祈りします。

初めての校歌～1年生を迎える会



4月20日に全校児童が校庭に集まり1年生を迎える会を開きました。

2年生以上は各学年が出し物を披露したり、学校生活の楽しさや安心・安全に過ごすための工夫を発表したりしました。

1年生はお礼の発表として、初めてたくさんの上級生の前で校歌の一番を歌いました。

校歌は子どもたちや職員はもちろん、これまでに帖佐小学校を卒業した皆様も歌うことができ、そして歌うことによって心が一つになるものです。これからも大切に歌い続けてほしいと思います。

未来の可能性を広げるために(その1)

税についての理解を進めるために、5月11日に税理士の方をお招きし、租税教室が開かれ、6年生が参加しました。

小学生が学校に通うために一人当たり年間90万円の税金が使われていることや、税金はおよそ50種類あることなどが説明され、子どもたちの関心が高まったようです。

税理士という職業を初めて知った子どもが多く、終わった後も講師の先生を囲んで仕事内容などを質問する姿が見られ、キャリア教育の一環にもなったようです。



未来の可能性を広げるために(その2)

4 cm の直線を引く。



左に 60° 回転する。



3 cm の直線を引く。



左に 120° 回転する。



4 cm の直線を引く。



左に 60° 回転する。



3 cm の直線を引く。

自動車、洗濯機、冷蔵庫、スマートフォンなどなど。私たちの身の回りの多くのものにコンピュータが使われ、生活を便利で豊かにしています。しかし、どのような仕組みで動いているのかは、なかなか分かりません。

コンピュータをより適切に効果的に活用するためにその仕組みを知り、上手に活用していく力を身に付け、子どもたちの将来の可能性を広げようと、一昨年度から小学校でもプログラミング教育が始まりました。一人一台のタブレット端末が配られたことから、取組は急速に進んでいます。

4月19日に行われた全国学力・学習状況調査の算数では、初めてプログラミングに関わる問題が出されました。正方形を描くためのプログラムを参考にして、正三角形を描くための誤ったプログラムを正しく書き直したり、長方形やひし形を描くためのプログラムについて考えたりしました。

実際に出された問題を紹介します。ボールが左図のようなプログラムで動いたら、どのような図形ができるでしょう。答えは、このページの一番下で確かめてください。

5・6・7月行事予定

【5月】

- 18日(水) 授業参観、PTA総会
- 19日(木) 文化芸術ワークショップ(3年)
- 25日(水) 避難訓練(声かけ事案)

【6月】

- 1日(水) 水泳学習開始
- 6日(月) 教育実習(～17日)
- 7日(火) 文化芸術事業(人形劇鑑賞)
- 8日(水) 児童総会(4年以上、各学級)

【6月】

- 11日(土) 引き渡し訓練
- 13日(月) 家庭学習強化週間(～19日)
- 27日(月) 水泳参観週間(～7月2日)
- 28日(火) 学級PTA(中・高学年)
- 29日(水) 学級PTA(低学年)

【7月】

- 4日(月) 着衣水泳週間(～9日)
- 4日(月) 帖佐っ子を育てる会
- 20日(水) 終業式

※ 新型コロナウイルス感染症対策のために、実施内容や時期を慎重に検討し、変更する場合があります。どうぞご理解ください。